

○事業概要

自主的に行う公益的な活動（以下「ボランティア活動」という。）を行おうとする住民、各種団体等に対し、ボランティアに関する情報の提供、活動に対する支援及びボランティア活動の活性化を図ります。

○基本方針

ボランティア活動を行おうとする住民、各種団体に対し、公の施設であることを念頭に平等な運営を行い、ニーズの把握、要望、ご意見に対応し、サービスの向上に努めます。

1 履行業務について

(1) 施設全般の管理運営に関する業務

ア 職員配置

職名	計画人員	主な担当業務
常勤職員	1名	・ 指定管理に関すること ・ 総合ボランティアセンターの運営業務全般 ・ ボランティア活動の相談、連絡調整、人材育成等に関すること
嘱託職員	1名	・ 総合ボランティアセンターの運営業務全般 ・ ボランティア活動の相談、連絡調整、人材育成等に関すること
臨時職員	3名	・ 総合ボランティアセンターの運営補助

イ 職員研修計画

研修名	対象者	研修概要
市町村NPO担当者会議	常勤職員	NPOに関する基礎知識の講義、先進自治体の事例発表
ボランティアコーディネーター養成研修	常勤職員及び嘱託職員	ボランティアコーディネーターとしての基礎的な知識や技術について
災害ボランティアセンター設置・運営研修	常勤職員及び嘱託職員	災害ボランティアセンターの設置・運営について

ウ 利用促進業務

各種情報をなないろホームページ及びFacebook、かりや衣浦つながるネット等にて周知します。

- (2) 利用者に関する業務計画
利用者等を確保するため、イベントや行事を実施します。
- (3) 保守点検並びに清掃等業務等
法令等及び仕様書に基づき、施設及び設備の維持管理を行います。

ア 清掃及び維持管理業務計画
清掃等について、開館日に行います。

イ 修繕計画
修繕についての計画はありませんが、必要な場合は都度対応します。

- (4) 事業の実施に関する業務

ア 指定事業

事業名	事業概要
総合ボランティアセンターの運営に関する業務	1. ボランティア・市民活動に関する情報の収集・提供業務 2. ボランティア・市民活動に関する相談・連絡調整業務 3. ボランティア・市民活動のための場所の提供 4. その他のボランティア活動を推進するために必要なこと
かわら版の発行	センターの周知を目的にかわら版を発行し、公共施設への設置のほか社協広報とともに全戸配布し、より多くの方の目に触れるよう努めます。(2回/年)
車座	社会問題や地域の抱える課題等、特定のテーマを決めて講座を開催します。(6回/年)
ボランティア・市民活動交流会	ボランティア自身で企画し、地域へ啓発、PRする研修会(交流会)を実施します。(1回/年)
ボランティアセンター運営委員会	ボランティアに関する事業に関して幅広く意見を聴取できるよう、諮問機関としての運営委員会組織を設け、事業の精査を行います。(2回/年)

イ 自主事業等の計画

事業名	事業概要
ちょボラ	児童・生徒の長期休暇期間を利用した福祉施設・事業所、団体等での体験プログラムを調整し、参加者の福祉の心を育むことを目的に開催します。（１回/年）
ボランティア応援事業	センターに登録する団体が主催する講座や企画に対して、運営や事業費のサポートを行います。
家庭ボランティア事業	児童養護施設で生活する児童が、心身ともに健やかに成長する機会として、一般家庭における生活を体験するとともに、地域住民の施設への理解を深め、地域との連携を推進します。
災害ボランティアコーディネーター養成講座	大規模災害に備え、災害ボランティアセンター運営のためのコーディネーター養成を目的とした講座を開催します。 （１回/年）

ウ 事業計画スケジュール

No.	日程	イベント名等	対象	種類
1	7月～8月	ちょボラ	誰でも	自主
2	6回/年	車座	誰でも	指定
3	1回/年	災害ボランティアコーディネーター養成講座	誰でも	自主
4	1回/年	ボランティア・市民活動交流会	誰でも	指定

(5) 個人情報の取扱

個人情報保護法及び東浦町個人情報保護条例に基づき、当該業務を実施します。

(6) 管理目標

項目		目標値
来館者数	人数	7,100 人/年
相談件数	件数	393 件/年
コーディネート件数	件数	635 件/年

2 サービスの質について

来館者アンケートを年１回実施し、利用者満足度等を調査します。また、イベント等の開催時にも、アンケートを実施します。

3 収支予算書 (単位:千円)

区分		令和5年度収支計画
収 入 計 画	指定管理料	13,180
	利用料金収入	なし
	その他収入	517
収入合計		13,697
支出合計		15,109